

## 1 八女地域農業の概要

- 管内市町は、平成 22 年 2 月 1 日に八女市、黒木町、立花町、星野村、矢部村が広域合併し、八女市、筑後市、広川町の 2 市 1 町となった。
- 星野川、矢部川の流れに沿って東部から山間地、山麓地、丘陵台地、平坦地に区分され、耕地は標高 5m から 700m に存在する。
- 農産物等の流通条件については、東部地域と西部地域ではその利便性に大きな格差がある。西部地域では混住化が進み、東部地域は県下で最も人口減少率が高く集落機能の低下がみられる。
- 総農家戸数 7,281 戸で、うち販売農家 4,920 戸(2010 年)。認定農業者数は 1,232 経営体(平成 25 年 3 月末)。40 歳未満の青年農業者数は 368 名で、新規就農者数は 18 名である(平成 24 年度)。米麦等の生産組織数は 28 組織、うち 18 組織が農業生産法人である。また、園芸・畜産等では茶を中心に 54 農業法人が設立されている。
- 県内屈指の農業地域であり、JA の取扱額は 251 億円(平成 24 年度)である。主要品目は、イチゴ、キク、茶、米、ブドウ、ミカン、ナス、キウイフルーツ、ナシ等である。

農業生産の概況

		7,040	2,050	834	9,924
		2,540	1,640	403	4,583
		7,471	1,297	1,108	9,876
		5,575	997	708	7,280
		3,766	628	525	4,919
		1,550	291	266	2,107
		679	102	90	871
		1,537	235	170	1,942

注) 耕地面積は平成 22 年度耕地面積市町村別データ(福岡農政事務所統計部)  
他は 2010 年農林業センサス